

環001	項 目 名	生活衛生営業許可・監督指導事業費				新規事業		
予算書項目	生活衛生事務費				ページ	219	所 属 名	
年度	R7				市民生活部環境局 生活環境課			
会計名					事業の概要			
一般会計					【問合せ先】生活衛生係 0857-30-8083			
款	衛生費				【1 1次総の施策体系】3202 ●実施計画			
項	保健衛生費				【事業の経過及び背景】			
目	予防費				平成30年4月の中核市移行に伴い移譲された生活衛生関連法令の権限に基づき、各種業務を行っている。			
(単位：千円)					【事業の目的及び効果】			
前年度当初予算額	934				生活衛生関連施設の衛生水準の維持・向上を図るため、理容所、美容所、興行場、旅館及びホテル、公衆浴場、クリーニング所、住宅宿泊事業について、各種法令に基づき営業許可・監視指導を行う。			
本年度要求額	956				【事業の内容】			
総務部長段階査定額	660				(1) 各法令に基づく手続き対応			
市長段階査定額	660				(届出・検査・確認)理容所・美容所・クリーニング所・住宅宿泊事業			
					(営業許可)旅館業・公衆浴場・興行場			
					(2) 監視指導の実施			
					(3) 職員資質向上のための研修参加			
					【事業の実績】			
					営業許可・届出施設数(東部)			
					旅館 興行 浴場 理容所 美容所 クリーニング 住宅宿泊事業			
					令和4年度 14 0 3 3 33 1 2			
					令和5年度 11 1 3 4 19 1 3			
					令和6年度 10 0 2 0 14 0 2			
					(R6.12.31時点)			
					※その他財源の手数料は、理美容所開設検査手数料等各種検査手数料			
備 考 欄								

環002	項 目 名	名木・古木保存費				新規事業		
予算書項目	樹木保全事業費				ページ	219	所 属 名	
年度	R7				市民生活部環境局 生活環境課			
会計名					事業の概要			
一般会計					【問合せ先】環境政策係 0857-30-8082			
款	衛生費				【1 1次総の施策体系】3202 ●実施計画			
項	保健衛生費				【事業の経過及び背景】			
目	環境衛生費				鳥取市自然保護及び環境保全条例に基づき、保護地区、保存樹木等について、昭和53年から指定を行っており、現在26か所指定している。			
(単位：千円)					【事業の目的及び効果】			
前年度当初予算額	233				良好な自然環境の確保及び地域的美観風致を維持する。			
本年度要求額	1,034				【事業の内容】			
総務部長段階査定額	768				・表示看板等の修繕取替			
市長段階査定額	768				・指定保存樹木等管理謝礼(6,000円×26か所)			
					・指定保存樹木保全補助金			
					【事業の実績】			
					令和4年度 220千円			
					令和5年度 767千円			
					令和6年度 233千円(見込)			
備 考 欄								

環003		項 目 名		環境教育推進費		新規事業	
予算書項目		環境基本計画推進費		ページ		219	
年度		R7		所 属 名			
				市民生活部環境局 生活環境課			
会計名							
一般会計							
款		衛生費					
項		保健衛生費					
目		環境衛生費					
(単位：千円)							
前年度当初予算額		2,779					
本年度要求額		4,942					
総務部長段階査定額		3,297		その他財源の内訳			
				分担金			
				負担金			
				使用料			
				手数料			
				財産収入			
				寄付金			
				繰入金			
				贈収入			
				その他			
市長段階査定額		3,297					
区分		本年度予算額					
財源内訳	国・県支出金	1,648					
	地方債	0					
	その他	0					
	一般財源	1,649					
	計	3,297					
備考欄							

事業の概要

【問合せ先】環境政策係 0857-30-8082

【1 1 次総の施策体系】3202 ●実施計画

【事業の経過及び背景】
未来を見据えた持続可能な環境保全に取り組むため、市民一人ひとりの環境を愛する心を育むことが強く求められている。第11次鳥取市総合計画及び第3期鳥取市環境基本計画では、環境教育の推進を施策に掲げており、指標達成に向けて取り組んでいく。

【事業の目的及び効果】
環境に関する理解を促進するため、学校や家庭向けの環境教育の充実を図る。
また、こどもエコクラブ全国事務局に登録している、こどもエコクラブが実施する環境学習・活動に対して支援をすることにより、環境を大切にする心と行動力の育成を図り、幼児から高校生、大人を含めた地域活動の活性化に資する。

【事業の内容】
(1) 小中学生を対象とした環境教育・啓発活動の一環として、環境に関する講座やイベント開催、企画を委託する。
・小中学校への出前授業や現地見学等の実施
・環境ワークショップの開催
・省エネルギー活動促進企画の実施
(2) 小中学校及び義務教育学校を対象とした「環境アドバイザー」の派遣を実施する。
(3) こどもエコクラブが行う環境学習・活動に対して、対象経費の一部を補助する。
補助金額：会員及び登録サポーターの総数×500円（上限額15万円）
補助対象経費：講師等への謝金及び旅費、メンバー等の旅費、消耗品費、印刷製本費、燃料費、通信運搬費、広告宣伝費、保険料、自動車・船舶借上料、会場・機器借上料及び会場設営費、施設の入場料、原材料費

【事業の実績】
令和4年度 785千円
令和5年度 2,540千円
令和6年度 2,675千円（見込）

環004		項 目 名		住宅省エネルギー改修等促進事業費(重点支援地方交付金)		新規事業	
予算書項目		省エネルギー推進事業費		ページ		219	
年度		R7		所 属 名			
				市民生活部環境局 生活環境課			
会計名							
一般会計							
款		衛生費					
項		保健衛生費					
目		環境衛生費					
(単位：千円)							
前年度当初予算額		0					
本年度要求額		10,000					
総務部長段階査定額		10,000		その他財源の内訳			
				分担金			
				負担金			
				使用料			
				手数料			
				財産収入			
				寄付金			
				繰入金			
				贈収入			
				その他			
市長段階査定額		10,000					
区分		本年度予算額					
財源内訳	国・県支出金	10,000					
	地方債	0					
	その他	0					
	一般財源	0					
	計	10,000					
備考欄							

事業の概要

【問合せ先】環境政策係 0857-30-8082

【1 1 次総の施策体系】3201 ●実施計画

【事業の経過及び背景】
本市は、2021年2月に、2050年までに温室効果ガスの実質排出量をゼロにする脱炭素社会（ゼロカーボンシティ）の実現を目指すことを表明しており、令和4年度においては、脱炭素社会の実現に向け、目指すべき方向性及び実現に向けた行程や効果的な施策について定めた脱炭素ロードマップの策定に取り組んでいるところである。

【事業の目的及び効果】
脱炭素社会の実現に向けた取組として、市内の既存住宅における断熱化リフォーム等の取組に対して、係る経費の一部を助成することで、住宅の省エネルギー性能の向上を図り、民生家庭部門における温室効果ガス排出量の削減を推進する。

【事業の内容】
既存住宅の省エネルギー性能の向上に資する断熱改修工事について支援を行う。
①窓改修工事費補助
既存住宅に設置されている窓を高断熱窓に交換・改修等するための費用に対する補助
②玄関ドア改修工事費補助
既存住宅に設置されている玄関ドアを高断熱玄関ドアに交換・改修等するための費用に対する補助

【事業の実績】
補助金額
令和5年度 7,812千円
令和6年度 8,500千円（繰越）

環005	項 目 名	生物多様性普及啓発推進事業費		新規事業	○
予算書項目	生物多様性普及啓発推進事業費		ページ	221	
年度	R7		所 属 名		
			市民生活部環境局 生活環境課		
会計名			事業の概要		
一般会計			【問合せ先】環境政策係 0857-30-8082		
款 衛生費			【1 1次総の施策体系】3202 ●実施計画		
項 保健衛生費			【事業の経過及び背景】 第3期鳥取市環境基本計画の基本目標3「誇れる自然と共生するまちづくり」の実現に向けて、自然保護活動や自然とのふれあい機会の創出、市民の生物多様性への関心を高める普及啓発活動を推進していく。		
目 環境衛生費			【事業の目的及び効果】 ・自然と触れ合い、学習する機会を創出 ・自然保護を担う次世代の育成 ・中山間地域住民、民間企業とのパートナーシップ強化		
(単位：千円)			【事業の内容】 公立鳥取環境大学の演習科目「鳥取グリーンベンチャー」との連携 ・佐治町余戸地区ウスイロヒョウモンモドキ保護の会の活動を学生が体験 ・鳥取市担当者と協働で「自然共生サイト」への登録に向けた生態系調査等を実施		
前年度当初予算額 0					
本年度要求額 669					
総務部長段階査定額 15			その他財源の内訳		
			分担金 0		
市長段階査定額 15			負担金 0		
			使用料 0		
区 分			手数料 0		
本年度予算額			財産収入 0		
国・県支出金 0			寄付金 0		
地方債 0			繰入金 0		
その他 0			贈収入 0		
一般財源 15			その他 0		
計 15					
備 考 欄					

環006	項 目 名	家庭ごみ有料化事業費		新規事業	
予算書項目	ごみの減量化及び再資源化対策費		ページ	225	
年度	R7		所 属 名		
			市民生活部環境局 生活環境課		
会計名			事業の概要		
一般会計			【問合せ先】管理係 0857-30-8084		
款 衛生費			【1 1次総の施策体系】3201		
項 清掃費			【事業の経過及び背景】 ごみの減量化を推進するため、平成19年10月から家庭ごみの有料化を実施している。		
目 清掃総務費			【事業の目的及び効果】 家庭ごみ有料化制度を通して、市民一人ひとりがごみ処理に要する経費やごみの分別、減量化に対する問題意識を持つことで、ごみの発生抑制・減量化、及びリユース・リサイクルを実践する循環型社会を形成、促進する。		
(単位：千円)			【事業の内容】 (1) 家庭ごみ有料指定袋の作成(可燃ごみ 4種、プラスチックごみ 3種) (2) 分別ガイド、ポスター、チラシの作成、配布 (3) ごみ処理手数料の使途 ごみの減量化・再資源化の関連施策及び環境施策の経費に充てる。 (主な充当先) ・家庭ごみ有料化事業 ・再資源化等推進事業 ・ごみ収集委託費 ・ごみ減量化推進事業 等		
前年度当初予算額 118,245					
本年度要求額 128,303					
総務部長段階査定額 118,881			その他財源の内訳		
			分担金 0		
市長段階査定額 118,881			負担金 0		
			使用料 0		
区 分			手数料 118,881		
本年度予算額			財産収入 0		
国・県支出金 0			寄付金 0		
地方債 0			繰入金 0		
その他 118,881			贈収入 0		
一般財源 0			その他 0		
計 118,881					
備 考 欄			【事業の実績】 一人一日当たりのごみ総排出量 ()内は一人一日当たりの家庭ごみ排出量 令和4年度 851g (494g) 令和5年度 823g (476g) 令和6年度 819g (472g) (見込) ※その他財源の手数料は、家庭系ごみ処理手数料		

環007		項 目 名		ごみ減量化推進事業費		新規事業	
予算書項目		ごみの減量化及び再資源化対策費		ページ		225	
年度		R7		所 属 名			
				市民生活部環境局 生活環境課			
会計名				事業の概要			
一般会計				【問合せ先】管理係 0857-30-8084			
款 衛生費				【11次総の施策体系】3201 ●実施計画			
項 清掃費				【事業の経過及び背景】			
目 清掃総務費				可燃ごみの大部分を占める生ごみの減量化施策として、家庭用生ごみ堆肥化容器等の購入に 対して補助を行っている。加えて堆肥化やごみ減量に関する講習会を実施し、ごみの減量意識 を高めるよう取り組んでいる。令和6年4月にセブンイレブン・ジャパンと協定を締結し ペットボトルリサイクル事業を開始した。本市におけるペットボトルリサイクル事業を推進す るため、ポスターコンクール等を実施する。			
(単位：千円)				事業所ごみについては、ごみ減量等推進優良事業所認定制度のほか、分別・リサイクル・ご みの減量等について事業所に説明やチラシの配布を行い啓発を図っている。			
前年度当初予算額				531			
本年度要求額				688			
総務部長段階査定額				604			
市長段階査定額				604			
区分				本年度予算額			
国・県支出金				199			
地方債				0			
その他				405			
一般財源				0			
計				604			
備考欄				事業の内容			
				(1) 事業所ごみ減量化の取組			
				ごみ減量等推進優良事業所認定制度の実施、事業所ごみに関するチラシ等による啓発、食品 衛生責任者講習会でのごみ減量の呼びかけ。			
				(2) ごみ減量推進事業			
				・生ごみ堆肥化に取り組む家庭に対し、生ごみ堆肥化容器及び基材の購入費を一部補助			
				・段ボールコンポストの作り方や施設見学など「4R」についての講習会を実施			
				【事業の実績】			
				生ごみ堆肥化容器等購入補助の実績			
				令和4年度 83件 200千円			
				令和5年度 74件 189千円			
				令和6年度 70件 199千円（見込）			
				※その他財源の手数料は、家庭系ごみ処理手数料			

環008		項 目 名		ふれあい収集事業費		新規事業	
予算書項目		ごみ収集委託費		ページ		227	
年度		R7		所 属 名			
				市民生活部環境局 生活環境課			
会計名				事業の概要			
一般会計				【問合せ先】管理係 0857-30-8084			
款 衛生費				【11次総の施策体系】3201			
項 清掃費				【事業の経過及び背景】			
目 塵芥処理費				高齢化社会や核家族化の進行に伴いごみ出しが困難な世帯が増加したため、平成23年度から 鳥取地域で選定した1地域で試験的にふれあい収集を開始した。その後段階的に対象地域を拡大、平成29年度には市内全域を対象として制度化した。令和4年12月1日から、冬季限定で対 象者を拡充した。			
(単位：千円)				今後の事業実施にあたっては、既存の福祉サービスとの関係や対象者の明確化、ごみ収集運 搬委託業者との調整など、問題点の検討を行いながら実施し、制度の充実化を図る。			
前年度当初予算額				3,494			
本年度要求額				4,179			
総務部長段階査定額				3,173			
市長段階査定額				3,173			
区分				本年度予算額			
国・県支出金				0			
地方債				0			
その他				0			
一般財源				3,173			
計				3,173			
備考欄				事業の内容			
				ふれあい収集の対象者宅にごみ収集容器を設置し、戸別に収集を行う。			
				【事業の実績】			
				収集件数（年度末時点）			
				令和4年度 176件			
				令和5年度 188件			
				令和6年度 200件			
				収集委託料			
				2,362千円			
				2,808千円			
				3,094千円（見込）			
				※委託料は収集1回につき100円/回（税抜）、週3回を限度＋月1回の古紙収集			

環009		項 目 名		ごみ収集委託費		新規事業																																																									
予算書項目		ごみ収集委託費		ページ		227																																																									
年度		R7		市民生活部環境局 生活環境課																																																											
会計名																																																															
一般会計																																																															
款		衛生費		事業の概要 【問合せ先】管理係 0857-30-8084 【11次総の施策体系】3201 【事業の経過及び背景】 本事業は、市内約4,400か所のごみステーションから各ごみ処理施設まで、家庭ごみの収集運搬業務を委託しているものである。 令和6年度から収集区分に有害ごみを追加し、月1回ごみステーション収集を開始した。 また、乾電池等の収集対象品目にボタン電池、充電式電池を追加した。 【事業の目的及び効果】 家庭から排出される可燃ごみ、資源ごみ、小型破砕ごみ、大型ごみ、プラスチックごみ、ペットボトル、古紙、乾電池等、有害ごみを適正に収集運搬し、分別意識の高揚とリサイクルの推進を図る。 【事業の内容】 家庭ごみを分別収集し、各ごみ処理施設まで運搬する。 【事業の実績】ごみ収集体量（単位：t） <table><thead><tr><th></th><th>令和4年度</th><th>令和5年度</th><th>令和6年度（見込）</th></tr></thead><tbody><tr><td>可燃ごみ</td><td>25,486</td><td>24,692</td><td>24,430</td></tr><tr><td>資源ごみ</td><td>1,314</td><td>1,247</td><td>1,256</td></tr><tr><td>小型破砕ごみ</td><td>1,392</td><td>1,224</td><td>1,044</td></tr><tr><td>大型ごみ</td><td>375</td><td>321</td><td>298</td></tr><tr><td>食品トレイ</td><td>23</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>プラスチックごみ</td><td>2,544</td><td>2,469</td><td>2,496</td></tr><tr><td>ペットボトル</td><td>382</td><td>434</td><td>494</td></tr><tr><td>古紙</td><td>566</td><td>502</td><td>466</td></tr><tr><td>乾電池等</td><td>56</td><td>52</td><td>62</td></tr><tr><td>有害ごみ</td><td></td><td></td><td>44</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td colspan="3">1,035,159千円</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td colspan="3">1,033,686千円</td></tr><tr><td>令和6年度</td><td colspan="3">1,069,531千円（見込）</td></tr></tbody></table> ※その他財源の手数料は、家庭系ごみ処理手数料及び大型ごみ処理手数料 ※その他財源の諸収入は、古紙類収集事業収入					令和4年度	令和5年度	令和6年度（見込）	可燃ごみ	25,486	24,692	24,430	資源ごみ	1,314	1,247	1,256	小型破砕ごみ	1,392	1,224	1,044	大型ごみ	375	321	298	食品トレイ	23	0	0	プラスチックごみ	2,544	2,469	2,496	ペットボトル	382	434	494	古紙	566	502	466	乾電池等	56	52	62	有害ごみ			44	令和4年度	1,035,159千円			令和5年度	1,033,686千円			令和6年度	1,069,531千円（見込）		
	令和4年度	令和5年度	令和6年度（見込）																																																												
可燃ごみ	25,486	24,692	24,430																																																												
資源ごみ	1,314	1,247	1,256																																																												
小型破砕ごみ	1,392	1,224	1,044																																																												
大型ごみ	375	321	298																																																												
食品トレイ	23	0	0																																																												
プラスチックごみ	2,544	2,469	2,496																																																												
ペットボトル	382	434	494																																																												
古紙	566	502	466																																																												
乾電池等	56	52	62																																																												
有害ごみ			44																																																												
令和4年度	1,035,159千円																																																														
令和5年度	1,033,686千円																																																														
令和6年度	1,069,531千円（見込）																																																														
項		清掃費																																																													
目		塵芥処理費																																																													
(単位：千円)																																																															
前年度当初予算額		1,069,531																																																													
本年度要求額		1,197,155																																																													
総務部長段階査定額		1,138,166																																																													
市長段階査定額		1,138,166																																																													
区 分		本年度予算額																																																													
財源内訳	国・県支出金	0																																																													
	地方債	0																																																													
	その他	220,725																																																													
	一般財源	917,441																																																													
	計	1,138,166																																																													
備 考 欄																																																															

環010		項 目 名		大型ごみ戸別有料収集事業費		新規事業	
予算書項目		収集管理事務費		ページ		227	
年度		R7		所 属 名 市民生活部環境局 生活環境課			
会計名							
一般会計				事業の概要 【問合せ先】管理係 0857-30-8084 【1 1 次総の施策体系】3201 ●実施計画 【事業の経過及び背景】 大型ごみについては、平成19年10月に市内5地域に大型ごみ受付センターを設置し、戸別収集を実現しているが、大型ごみの排出量及び受付センターの利用者数は増加している。令和5年10月には、大型ごみ受付センターを一元化しデジタル化による受付体制を整えた。 【事業の目的及び効果】 大型ごみ戸別収集の申込み方法については、従来からの納付券購入後の電話申込に加え、デジタル化によるWeb受付を導入したことによって、24時間オンライン受付及びクレジットカード等による電子決済を実現し、市民の利便性が大幅に向上した。 【事業の内容】 市内に店舗を置くコンビニエンスストアチェーンのうち、料金収納サービスや他都市でのごみ処理券等の取扱い実績をもつローソンや鳥取大学生協、株式会社戸信が運営するダンクショップ3店舗、および大型ごみ収集業者において納付券を販売する。店舗等での取扱い手数料として、売上高に応じた委託料を事業者に支払う。 令和5年10月よりこれまでの電話受付に加え、Web受付を開始し24時間受付に対応した。 【事業の実績】 徴収委託料 令和4年度 1,296千円 令和5年度 1,522千円 令和6年度 1,327千円（見込） ※その他財源の手数料は、大型ごみ処理手数料			
款		衛生費					
項		清掃費					
目		塵芥処理費					
(単位：千円)							
前年度当初予算額		6,239					
本年度要求額		5,600					
総務部長段階査定額		5,288		その他財源の内訳			
市長段階査定額		5,288		分担金 0			
				負担金 0			
				使用料 0			
				手数料 5,288			
				財産収入 0			
				寄付金 0			
				繰入金 0			
				雑収入 0			
				その他 0			
区 分		本年度予算額					
国・県支出金		0					
地方債		0					
その他		5,288					
一般財源		0					
計		5,288					
財源内訳							
備考欄							

環011	項 目 名	施設維持管理費		新規 事業		
予算書項目	施設維持管理費		ページ	229	所 属 名	
年度	R7		市民生活部環境局 生活環境課			
会計名			事業の概要			
一般会計			【問合せ先】管理係 0857-30-8084			
款	衛生費		【11次総の施策体系】3201			
項	清掃費		【事業の目的及び効果】 前年度に引き続き、神谷清掃工場の解体に向けた調査設計業務及び佐治用瀬処理施設の解体工事を行うとともに、神谷清掃工場の解体工事に着手する。また、廃止になったほか3施設の安全管理業務を講じる。			
目	清掃工場管理費		【事業の内容】 神谷清掃工場の解体に向けた調査設計・解体着手、佐治用瀬処理施設の解体工事及び廃止した3施設（国府町クリーンセンター・レインボーふくべ・ながおクリーンステーション）の各種措置の実施を行う。 ○神谷清掃工場（平成3年12月竣工） ＜処理方式＞全連続燃焼式焼却炉 ＜処理能力＞270t/日（135t/24h×2炉）			
(単位：千円)			【事業の実績】 施設維持管理費 令和4年度 10,668千円 令和5年度 9,173千円 令和6年度 148,925千円（見込）			
前年度当初予算額	163,815		※その他財源の使用料は、行政財産使用料			
本年度要求額	840,417					
総務部長段階査定額	840,315		その他財源の内訳			
市長段階査定額	840,315		分担金 0			
			負担金 0			
			使用料 145			
			手数料 0			
区 分	本年度予算額	財産収入 0				
財源内訳	国・県支出金	206,373	寄付金 0			
	地方債	627,300	繰入金 0			
	その他	145	贈収入 0			
	一般財源	6,497	その他 0			
	計	840,315				
備考欄						

環012	項 目 名	産業廃棄物適正処理推進事業費		新規 事業		
予算書項目	産業廃棄物対策費		ページ	219	所 属 名	
年度	R7		市民生活部環境局 環境保全課			
会計名			事業の概要			
一般会計			【問合せ先】指導係・審査係 0857-30-8092・8093			
款	衛生費		【11次総の施策体系】3202			
項	保健衛生費		【事業の経過及び背景】 平成30年4月の中核市移行に伴い、廃棄物処理法をはじめとする産業廃棄物適正処理推進に係る各種法令の権限が移譲された。これに伴い、設置許可等の審査、施設への立入検査、処理業者に対する適正処理の指導など、法に基づく各種業務を行っている。			
目	環境衛生費		【事業の目的及び効果】 産業廃棄物の適正処理を推進するため、廃棄物処理法に基づき処理施設等への立入検査を行うとともに、廃棄物処理業者や排出事業者に対して指導を行う。			
(単位：千円)			【事業の内容】 (1) 排出事業者に対する廃棄物減量化・リサイクルの推進 (2) 廃棄物処理業者に対する法令遵守徹底の指導 (設置許可に係る審査・助言、業の許可、立入検査、維持管理状況検査、排水等の検査)			
前年度当初予算額	11,895		【事業の実績】 水質検査等 産廃施設等への立入検査 令和4年度 51件 462件 令和5年度 52件 403件 令和6年度 52件（見込） 450件（見込）			
本年度要求額	14,817		※その他財源の手数料は、産業廃棄物関係許可・登録手数料 ※その他財源の諸収入は、中核市関連事務県負担金			
総務部長段階査定額	13,006		その他財源の内訳			
市長段階査定額	13,006		分担金 0			
			負担金 0			
			使用料 0			
			手数料 648			
区 分	本年度予算額	財産収入 0				
財源内訳	国・県支出金	0	寄付金 0			
	地方債	0	繰入金 0			
	その他	2,625	贈収入 1,977			
	一般財源	10,381	その他 0			
	計	13,006				
備考欄						

環013		項 目 名		産業廃棄物不法投棄対策強化事業費		新規事業	
予算書項目		産業廃棄物対策費			ページ		219
年度		R7			所 属 名		
					市民生活部環境局 環境保全課		
会計名					事業の概要		
一般会計					【問合せ先】指導係 0857-30-8092		
款		衛生費			【1 1 次総の施策体系】3202		
項		保健衛生費			【事業の経過及び背景】		
目		環境衛生費			不法投棄対策を効果的に実施するため、関係団体と連携を強化し取り組んでいくことが肝要である。また、不法投棄の拡大・再発防止のため繰り返しの警戒監視及び、早期発見・早期撤去、監視カメラの設置活用、関係団体との情報共有や合同パトロールなどの連携強化が重要である。		
(単位：千円)					【事業の目的及び効果】		
前年度当初予算額		5,537			不法投棄及び廃棄物の不適正処理の監視・指導のための人員配置や、監視・警報装置の設置、自治体・警察などの関係機関や住民と連携した活動を行うことにより、不法投棄事案の未然防止及び解決を図る。		
本年度要求額		8,087			【事業の内容】		
総務部長段階査定額		7,806			(1) 不法投棄対策に係る体制構築		
					指導員配置（警察官〇B）、監視カメラ設置、連絡協議会開催、関係機関との情報共有		
市長段階査定額		7,806			(2) 監視・啓発活動		
					関係機関との合同パトロール、官学共同による監視活動、普及啓発、夜間パトロール		
財源内訳		区 分		本年度予算額	・合同パトロール：鳥取県、岩美町、八頭町、智頭町、若桜町、鳥取環境大学		
		国・県支出金		0	・スカイパトロール、合同検問：鳥取県警、鳥取県		
		地方債		0	・シーパトロール：海上保安庁、鳥取港湾事務所、鳥取環境大学		
		その他		4,156	・夜間パトロール：204か所（34地域×6回）		
		一般財源		3,650	【事業の実績】		
		計		7,806	不法投棄発見件数（東部）		
					令和4年度 35件		
			令和5年度 37件				
			令和6年度 37件（見込）				
備考欄					※その他財源の諸収入は、中核市関連事務県負担金		

環〇14		項 目 名		水質・土壌対策費		新規事業	
予算書項目		公害防止対策費			ページ	221	
年度		R7			所 属 名		
					市民生活部環境局 環境保全課		
会計名							事業の概要
一般会計							
款	衛生費						
項	保健衛生費						
目	公害対策費						
(単位：千円)							
前年度当初予算額		33,155					
本年度要求額		36,502					
総務部長段階査定額		36,201					
市長段階査定額		36,201					
財源内訳	区 分	本年度予算額					
	国・県支出金	0					
	地方債	0					
	その他	8,951					
	一般財源	27,250					
	計	36,201					
	備 考 欄						

事業の概要	
【問合せ先】環境保全係 0857-30-8094	
【1 1 次総の施策体系】3202 ●実施計画	
【事業の経過及び背景】 鳥取市域及び、県より事務委託を受けた東部四町域について、水質汚濁防止法・土壌汚染対策法等に基づく事務を行う。	
【事業の目的及び効果】 市民の健康を保護するとともに生活環境保全のため、河川、湖沼及び地下水等の水質汚濁防止を図ることを目的とし、公共用水域の常時監視及び事業場の立入検査を実施し、水環境を監視する。 土壌汚染の状況を把握し、土壌汚染による健康被害を防止し、健康保護を図る。	
【事業の内容】 (1) 公共用水域及び地下水の水質常時監視及びその結果の公表 (2) 事業場への立入検査（行政検査）の実施、助言及び指導 (3) 水質事故又は魚のへい死が発生した場合の原因調査 (4) 土壌汚染対策法に係る届出の受理・審査	
【事業の実績】 令和4年度（鳥取市域）21,470千円（東部四町域）8,853千円 令和5年度（鳥取市域）22,145千円（東部四町域）8,363千円 令和6年度（鳥取市域）21,884千円（東部四町域）7,276千円（見込）	
※その他財源の諸収入は、中核市関連事務県負担金	

環〇15	項 目 名	騒音・振動・悪臭対策費		新規 事業		
予算書項目	公害防止対策費		ページ	221	所 属 名	
年度	R7		市民生活部環境局 環境保全課			
会計名			事業の概要			
一般会計		【問合せ先】環境保全係 0857-30-8094				
款	衛生費		【11次総の施策体系】3202 ●実施計画			
項	保健衛生費		【事業の経過及び背景】			
目	公害対策費		鳥取市域及び、県より事務委託を受けた東部四町域について、騒音規制法・振動規制法・悪臭防止法に基づき事務を行う（東部四町域については自動車騒音測定業務のみ）。			
(単位：千円)		【事業の目的及び効果】				
前年度当初予算額	3,382		各公害防止関係法令に基づき、公害発生の監視及び未然防止に努め、市民の快適な生活を守る。			
本年度要求額	3,056		【事業の内容】			
総務部長段階査定額	2,451		・都市計画等に基づき規制する地域の指定及び規制基準の設定を行い公表する。			
市長段階査定額	2,451		・自動車騒音の状況を測定し、結果を公表するとともに環境大臣へ報告する。			
		・悪臭測定（定期検査：特定悪臭物質・臭気指数）				
		・苦情及び緊急時対応による測定（騒音、振動、悪臭）				
		・測定機器の保守管理				
		【事業の実績】				
		令和4年度（鳥取市域）1,862千円（東部四町域）無				
		令和5年度（鳥取市域）1,226千円（東部四町域）779千円				
		令和6年度（鳥取市域）934千円（東部四町域）645千円（見込）				
		※その他財源の諸収入は、中核市関連事務県負担金				
備 考 欄						

環〇16	項 目 名	大気汚染物質調査事業費		新規 事業		
予算書項目	公害防止対策費		ページ	221	所 属 名	
年度	R7		市民生活部環境局 環境保全課			
会計名			事業の概要			
一般会計		【問合せ先】環境保全係 0857-30-8094				
款	衛生費		【11次総の施策体系】3202 ●実施計画			
項	保健衛生費		【事業の経過及び背景】			
目	公害対策費		鳥取市域及び、県より事務委託を受けた東部四町域について、大気汚染物質の常時監視、行政検査等を適正に実施する。			
(単位：千円)		【事業の目的及び効果】				
前年度当初予算額	15,208		大気汚染防止法に基づき、環境の汚染の防止又はその除去等に関する施策を実施する。			
本年度要求額	25,242		【事業の内容】			
総務部長段階査定額	18,513		大気汚染防止法第22条に基づき、大気中の二酸化いおう等の大気汚染物質の常時監視を実施する。			
市長段階査定額	18,513		測定局に設置された自動測定器等の性能を維持するため、定期点検（部品交換等）及び日常管理（清掃、消耗品交換等）を実施する。また、大気汚染防止法に基づく立入検査の一環として、ばい煙発生施設等から排出される物質を測定する。			
		【事業の実績】				
		令和4年度 14,507千円				
		令和5年度 16,222千円				
		令和6年度 15,208千円（見込）				
備 考 欄						

環〇17		項 目 名		湖山池浄化対策費		新規事業		
予算書項目		湖山池浄化対策費		ページ		221		
年度		R7		所 属 名				
				市民生活部環境局 環境保全課				
会計名				事業の概要				
一般会計				【問合せ先】環境保全係 0857-30-8094				
款 衛生費				【1 1 次総の施策体系】3202				
項 保健衛生費				【事業の経過及び背景】				
目 公害対策費				県・市は湖山池の環境改善に向けて一層の取組を検討するため「湖山池会議」を設置した。 ①より良い湖山池を目指すための「湖山池将来ビジョン」を策定。 ②平成24年3月に湖山川水門が開放され、汽水化された結果、アオコやヒシの発生は抑制された。				
(単位：千円)				【事業の目的及び効果】				
前年度当初予算額		3,952		(1) 汽水化に伴った各種環境モニタリングを行い、対策・効果評価時の基礎資料とする。 (2) 湖山池アダプトプログラムによる清掃活動実施、市民と湖山池の環境保全を図る。 (3) 巡視員を設置し、水質の監視を行う。				
本年度要求額		3,607		【事業の内容】				
総務部長段階査定額		3,607		・汽水化に伴う各種環境モニタリングの実施 ・モニタリング結果の意見、助言をいただくモニタリング委員会の開催 ・アダプトプログラム制度導入による湖山池の環境保全の推進 ・巡視員によるパトロール				
市長段階査定額		3,607		【事業の実績】				
区 分		本年度予算額		令和4年度 5,094千円 令和5年度 2,546千円 令和6年度 3,274千円（見込）				
財 源 内 訳	国・県支出金	510		分担金				0
	地方債	0		負担金				0
	その他	0		使用料				0
	一般財源	3,097		手数料				0
	計	3,607		財産収入				0
				寄付金				0
				繰入金				0
				贈収入				0
				その他				0
備 考 欄								